

令和2年度 学力向上マニフェスト

【評価】成果指標の達成度から評定（A・B・C）を決める A：達成度90%以上 → 目標達成と見なし新たな目標を設定する
 B：達成度が9割未満5割以上 → 継続実施 C：達成度が5割未満 → 目標の見直し

事業名	学校名 荒川区立尾久小学校		予算及び決算	成果及び次年度の方向性	評価
	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)				
○基礎的・基本的な 学習内容の定着 (国語科・算数科)	<p>【内容】 区調査より国語科では課題であった「書く能力」が全学年で区平均正答率を上回った。算数科では「数学的な考え方」も向上した。しかし、学年による差は依然散見する。</p> <p>【目標】 区平均正答率より 国語+7P 算数+5Pを目指す。 (R1 国語+5.1P 算数+3.9P)</p>	<p>【予算】 50,000円 【決算】 50,000円 教材等</p>	<p>○ 区平均正答率を全学年で上回った。 国語 → +6.0P 算数 → +7.0P</p> <p>○ 国語科「書く能力」(2~6年) → +10.1P 算数科「数学的な考え方」(2~6年) → +8.2P</p> <p>☆思考力・判断力・表現力の育成に努める。</p>	A	
○社会科、理科教育 の充実 (社会科・理科)	<p>【内容】 区調査より社会科「観察・資料活用の技能」、理科「科学的な思考・表現」における課題は解決しつつある。さらに活用における「表現力」の向上を目指す。</p> <p>【目標】 区平均正答率より 社会科+3P 理科+5Pを目指す。 (R1 社会科+2.0P 理科+3.8P)</p>	<p>【予算】 401,000円 【決算】 401,000円 理科デジタル教科書 (3~6年用) 教材等</p>	<p>○ 区平均正答率との比較 ※ 令和2年度はコロナ禍における休校等により、社会科、理科の調査が実施されなかった。</p> <p>○ 理科デジタル教科書導入</p> <p>○ 社会科、理科研究授業実施</p> <p>☆今年度の目標を引き続き目指す。</p>	B	
○補充学習の 充実と徹底 (国語科・算数科 を中心に)	<p>【内容】 学力向上委員会を中心に、授業時のもとより、あらかわ寺子屋とも連携し、自学プリントへの取組や、タブレットPCを活用した東京ベーシックドリルの活用を推進する。</p> <p>【目標】 自学プリントへの取組率の向上 東京ベーシックドリルの活用の推進</p>	<p>【予算】 50,000円 【決算】 50,000円 教材等</p>	<p>○ 学習習慣（学校関係者評価より） → 児童 93% 保護者 94%</p> <p>※ 学習習慣及び補充学習の充実は図られているが、自学の充実にはさらなる推進が必要。</p> <p>☆TPCを活用した補充学習の充実。</p>	B	
○深い学びづくり (全教科・領域)	<p>【内容】 学習指導要領の全面実施に伴い、全教科・領域を対象に深い学びを具現化する授業づくりを進める。そのために各方面から外部講師を招聘し、研究、実践の充実を図る。</p> <p>【目標】 分かる授業→ 児童95% 保護者95%を目指す。 (R1 児童89% 保護者93%)</p>	<p>【予算】 299,000円 【決算】 299,000円 講師謝礼 教師用参考資料 教材等</p>	<p>○ 分かる授業（学校関係者評価より） → 児童 92% 保護者 93%</p> <p>○ 校内研究授業 7回実施 授業観察 全教員2回実施</p> <p>☆研究活動・実践のさらなる充実。</p>	B	
あらかわ寺子屋	<p>【内容】 全学年児童を対象。自学への取組を中心に、宿題のサポートや宿題忘れへの対応、自学プリントや東京ベーシックドリルを活用した補充学習などを年間を通して行う。</p> <p>【目標】 実施回数 130回程度 活用人数 40/日</p>	<p>【予算執行はあらかわ寺子屋事業による】</p>	<p>○ あらかわ寺子屋の充実 (8/3~2/19) → 実施回数 101回 活用人数 のべ5,590人 1日あたり55.3人</p> <p>☆TPCを活用した自学の推進。</p>	A	

(様式5)

令和2年度「創造力あふれる教育の推進」成果と課題

荒川区立尾久小学校

事業名	事業の概要・実施	予算執行	事業成果
生活づくり	・基本的な生活習慣の定着・向上	予算：72,000円 決算：71,822円 ・講師謝礼 ・小帚 ・教材等	○ 基本的な生活習慣（学校関係者評価より） → 児童 92% 保護者 94% （児童 90% 保護者 90% R1） ・基本的な生活習慣が向上していると考えられる。 ○ 玄関・靴箱の整理整頓 → 玄関美化のため傘立ての整理や小帚を使った靴箱の清掃などを児童が主体的に行った。
健康・からだづくり	・一日60分間運動の実施	予算：328,000円 決算：327,000円 ・朝遊び・放課後遊び用具 ・体力向上用具 ・教材等	○ 体力づくり（学校関係者評価より） → 児童 83% 保護者 96% 健康づくり（学校関係者評価より） → 児童 97% 保護者 97% ・体力づくり、健康づくりでは、特に保護者より高い評価を得ている。しかし、尾久の子にとって体力向上は今後も大きな課題である。
環境づくり	・英語教育の充実 ・SDGsのスタートアップ ・学校図書館ロードの充実・整備 ・児童褒賞制度の充実	予算：600,000円 決算：598,624円 ・TGG利用補助 ・SDGs学習に関する消耗品、教材等 ・図書館ロード制作 ・表彰状用紙等	○ TGGの活用 → 4. 5. 6年生で実施活用 ○ SDGs → 研究授業・実践実施 リサイクル意識の向上 ○ 学校図書館の活用（学校関係者評価より） → 児童 97% 保護者 93% 貸出冊数 → 29,719冊（1月末現在） 読書月間達成率 → 98.2%（12月）

※ 予算額よりも決算額が上回ることがないよう、記載には十分注意して下さい。

(様式6)

令和2年度「未来を拓く子どもの育成」成果と課題

荒川区立尾久小学校

事業名	事業の概要・実施	予算執行	事業成果
環境教育の推進	・尾久米の栽培(5年) ・ヤゴ救出作戦(4年) ・緑のカーテンづくり(4年)	予算: 180,000円 決算: 180,000円 ・環境教育講師謝礼 ・土、肥料代 ・ヤゴ餌代等	○ 環境教育(学校関係者評価より) → 児童 92% 保護者 96% (児童 82% 保護者 93% R1) ・地域の方のご支援を得て、今年も実施することができた。 また、児童、保護者ともにさらに肯定的評価が増加した。
花いっぱい事業	・尾久っ子さくら ガーデンの美化等	予算: 80,000円 決算: 79,998円 ・花苗各種 ・種、球根 ・鉢花等	○ 環境委員会児童を中心に、正門広場(尾久っ子さくらガーデン)を中心に、年間を通して花いっぱい運動を実施した地域の方からも高い評価を得て、地域行事の際なども正門広場が活用されている。
伝統文化の尊重	・音楽科における 箏指導(6年) ・地域のお話会(1、2年) ・俳句指導(3年)	予算: 112,000円 決算: 72,000円 ・箏指導講師謝礼	○ 日本の伝統音楽のひとつとして、箏を取り入れた指導を行った。コロナ禍の音楽授業において、飛沫感染を防止する意味からも大変有意義な学習であった。 ○ 今年度は、感染拡大防止の観点から、地域のお話会、俳句指導については中止とした。

※ 予算額よりも決算額が上回ることがないよう、記載には十分注意をして下さい。